



## 操作/整備説明書

---

### XLPシリーズ25トン ワークショッップレス

文書番号:L4620

文書改訂:A

発行日:14-JAN-2022

言語:日本語 JA



けがを防ぐため、ご使用前に本説明書をよくお読みください。



# ENERPACについて

Enerpac(エナパック)は、高圧油圧工具、圧力制御機器、可搬式工作機械のほか、重量物を高精度で取り扱うオンサイトサービス/ソリューションのグローバルリーダーです。100年を超える実績と革新性を誇るエナパックは、世界最大級の構造物の移動と整備をお手伝いしてきました。エナパックの高品質の工具、サービス、ソリューションは、航空、インフラ、製造、採掘、石油/ガス、発電など、安全性と精度が重視される業界の大手企業から信頼をいただいています。詳細は、[www.enerpac.com](http://www.enerpac.com)をご覧ください。



[www.facebook.com/enerpac](https://www.facebook.com/enerpac)



[www.youtube.com/enerpac](https://www.youtube.com/enerpac)



[www.linkedin.com/company/enerpac](https://www.linkedin.com/company/enerpac)



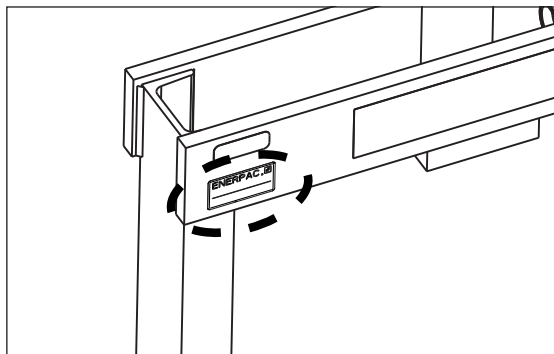
[www.twitter.com/enerpac](https://www.twitter.com/enerpac)

## 保証

製品保証の条件については、Enerpacグローバル保証文書を参照してください。保証に関する情報は、[www.enerpac.com](http://www.enerpac.com)をご覧ください。

## 銘板

本プレスモデル番号については、銘板シールを参照してください。シールの外観と文面は、製品の製造場所によって異なる場合があります。



## 対応言語

本文書の電子版は、以下に示すように複数の言語でオンラインで公開されています。

- [EN] English - For other languages, visit [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [DE] Deutsch - Weitere Sprachen finden Sie unter [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [ES] Español - Para otros idiomas visite [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [FR] Français - Pour toutes les autres langues, rendez-vous sur [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [IT] Italiano - Per altre lingue visitate il sito [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [JA] 日本語 - その他の言語は[www.enerpac.com](http://www.enerpac.com)でご覧いただけます。
- [KO] 한국어 - 이 지침 시트의 다른 언어 버전은 [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [NL] Nederlands - Ga voor de overige talen naar [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [PL] Polski - Inne wersje językowe można znaleźć na stronie [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [PT] Português - Para outros idiomas consulte [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).
- [ZH] 中文 - 如需其他语言, 请前往 [www.enerpac.com](http://www.enerpac.com).

# 目次

|                                            |    |
|--------------------------------------------|----|
| 1. 安全性.....                                | 5  |
| 1.1 油圧プレス of 安全注意事項.....                   | 5  |
| 1.2 その他の安全注意事項.....                        | 6  |
| 2. 適合性.....                                | 6  |
| 2.1 国内および国際標準への準拠.....                     | 6  |
| 3. 機能と部品.....                              | 7  |
| 4. 製品データ.....                              | 8  |
| 4.1 寸法.....                                | 8  |
| 4.2 仕様.....                                | 8  |
| 5. 取り付け.....                               | 9  |
| 5.1 プレスフレームの組み立て.....                      | 9  |
| 5.2 プレスフレームの取り付け.....                      | 9  |
| 5.3 油圧シリンダーの取り付け.....                      | 9  |
| 6. 操作.....                                 | 10 |
| 6.1 システムのセットアップ.....                       | 10 |
| 6.2 油圧システムからのエア抜き.....                     | 10 |
| 6.3 ハンドポンプ.....                            | 10 |
| 6.4 エア駆動ポンプ.....                           | 10 |
| 6.5 シリンダーの位置変更.....                        | 10 |
| 6.6 ベッドの調整 (昇降).....                       | 10 |
| 7. 保管.....                                 | 11 |
| 7.1 推奨される保管方法.....                         | 11 |
| 8. 整備.....                                 | 11 |
| 8.1 油圧システム.....                            | 11 |
| 8.2 プレスフレーム.....                           | 11 |
| 9. トラブルシューティング.....                        | 12 |
| 10. 部品リスト.....                             | 13 |
| 10.1 展開図、XLPシリーズ25トン.....                  | 13 |
| 10.2 部品表、XLPシリーズ25トン (セクション10.1の図を参照)..... | 13 |

# 1. 安全性

すべての説明をよくお読みください。人身傷害や製品の損傷、または物的損害を防ぐため、すべての推奨される安全注意事項に従ってください。Enerpacは、安全でない製品の使用、整備不良、誤った操作に起因する損害やけがに責任を負いません。警告ラベル、タグ、またはシールを取り外さないでください。疑問点がある場合や問題の生じた場合は、Enerpacまたはお近くのEnerpac販売店にご連絡いただき、内容を確認してください。

**後で使用できるよう、これらの指示書を保管しておいてください。**

高圧油圧機構の安全性についてのトレーニングを受けたことがない場合は、Enerpac油圧機構安全性コースの受講について販売店またはサービスセンターにお問い合わせください。

本取扱説明書では、安全警告記号、注意表現、安全メッセージを系統的に使用し、ユーザーに具体的な危険を警告しています。これらの警告に従わないと、死亡事故または重傷や機器または物的損害が生じることがあります。



安全警告記号は本取扱説明書全体で使用されます。この記号は身体的なけがの危険性があることを警告するために使用されます。安全警告記号に十分な注意を払い、この記号の後に記載されているすべての安全メッセージに従って、死亡事故または重傷の危険を回避してください。

安全警告記号は特定の注意表現と合わせて使用され、安全メッセージまたは物損メッセージに注意を喚起し、危険レベルを指定します。本取扱説明書で使用される注意表現は、「警告」、「注意」、「注記」です。



**警告** 防止できなければ、死亡事故または重傷を引き起こす可能性のある危険な状況を示します。



**注意** 防止できなければ、軽微なまたは中程度のけがを引き起こす可能性のある危険な状況を示します。



**注記** 重要と思われるが危険関連ではない情報を示します（財物に対する損害に関するメッセージなど）。安全警告記号はこの注記表現と同時に使用されないことに注意してください。

## 1.1 油圧プレス safety 注意事項



以下の注意事項に従わないと、死亡事故または重傷を引き起こす可能性があります。物的損害が生じる可能性もあります。

- ワークピースに力の掛かるポイントがプレスシリンダー下側の中央にあり、シリンダーサドル全体がワークピースに接触していることを確認します。
- 重大な損害や身体的な負傷を引き起こすことがありますので、プレスシリンダーとワークピースに横方向の負荷を掛けないようにしてください。
- 可能であれば、安全スクリーンを使用して安全を確保してください。
- プレスベッドに配置された材料がプレス能力の定格に合っていることを確認します。
- 油圧構成部品（ポンプ、シリンダー、ホース、付属部品）が良好に動作する状態を保っていることを確認します。
- 必ず、適切な設計と十分な定格を満たす付属部品（プレスプレートやVブロックなど）を使用し、作業中にワークピースが安全に固定されるようにします。Enerpac Vブロック（モデルVB-25 - オプション付属部品）の使用を強く推奨します。
- プレスを牽引用途に使用しないでください。XLPシリーズ油圧プレスはプレス用途専用として設計されています。
- 負荷が掛かっている、またはワークピースに荷重が掛かっている状態では絶対にワークピースの位置決め、または保持を行わないでください。
- プレスの使用中は、身体のかなる部分もプレスシリンダーとワークピースから離してください。
- プレスのフレームがフロア、作業台、またはそれ以外の強固な面に固定されていることを確認します。
- プレスの周辺が安全で危険のないことを確認してから、プレス作業を行ってください。
- プレスを使用するときは、適切な人身保護具（PPE）を適切に着用してください。
- オペレーターがプレス、ポンプ、すべての付属部品に付属する、すべての取扱説明書を読み、理解するようにしてください。
- 必ず、オペレーターに作業環境に応じた安全トレーニングを受講させてください。オペレーターはコントロール類とプレスの適正な使用方法について熟知している必要があります。

## 1.2 その他の安全注意事項



警告

以下の注意事項に従わないと、死亡事故または重傷を引き起こす可能性があります。物的損害が生じる可能性もあります。

- ヘルメット、聴覚保護具、安全靴、保護手袋（最低限、リグタイプ手袋を使用）など、適切な人身保護具（PPE）を着用し、使用してください。
- 保護服はツールの安全操作を妨げたり、他の作業者とのやり取りを妨げたりしないようなものにしてください。
- オペレーターは、地域の適用法規制と工場の標準操作手順によって規定される最低年齢以上でなければなりません。
- 作業場所の安全を確保してください。作業場所の標準操作手順に記載の指示事項に従い、記載されているすべての安全注意事項を遵守してください。
- 適切な保護具（ユーザーにて用意）を適切な位置にしっかりと装着し、損傷を防止してください。
- 油圧システムの最大作動圧力は10,000 psi [700 bar] です。この圧力設定を超えないでください。
- 油圧ホースの取り外しまたは接続を行う際は、ポンプが停止しており、すべての圧力が完全に解放されている（0 psi/bar）ことを必ず確認してください。圧力の掛かった状態でホースを取り外すと、加圧された油圧オイルが突然、制御されない状態で噴出します。
- ポンプがオンの状態／システムが過圧状態の場合、絶対にホースの接続または取り外しを行わないでください。
- 使用時には、すべてのカプラがしっかり接続されていることを確認してください。カプラ部分のオスメスの間にねじ溝が見えた状態でないことを確認してください。
- ツール、ホース、継ぎ手、または付属部品に、メーカー仕様書に記載の最大許容圧力を超える油圧を絶対に掛けないでください。システムの動作圧力は、システム内の最低定格構成部品の圧力定格を超えないようにしてください。
- いかなる方法であっても、ホースを無理に取り扱ったり、ホースに過剰な負荷を掛けたりしないでください。ホースを過剰に曲げないでください。
- オイル漏れが発生しないようにあらゆる予防措置を講じてください。高圧のオイルが漏れ、皮膚に浸透して重傷を引き起こす可能性があります。

### 注記

以下の注意事項に従わないと、物的損害や製品保証の無効などを引き起こす可能性があります。

- ホースを持ってポンプを移動させないでください。
- 油圧シリンダーからのオイル漏れがある場合は、必要に応じてシールを交換してから、レンチの使用を再開してください。
- どのような場合であってもプレスが損傷したときは、修理し、正常な動作を確認してから使用を再開してください。
- 必ず、本取扱説明書に記載の点検指示事項と整備指示事項に従ってください。必ず、規定の時間間隔で整備と点検作業を行ってください。
- Enerpacポンプとホース以外は絶対に使用しないでください。
- Enerpac交換用部品以外は絶対に使用しないでください。

## 2. 適合性

### 2.1 国内および国際標準への準拠

•XLP256XA11G

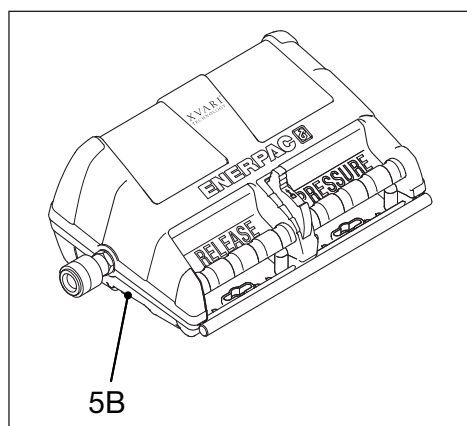
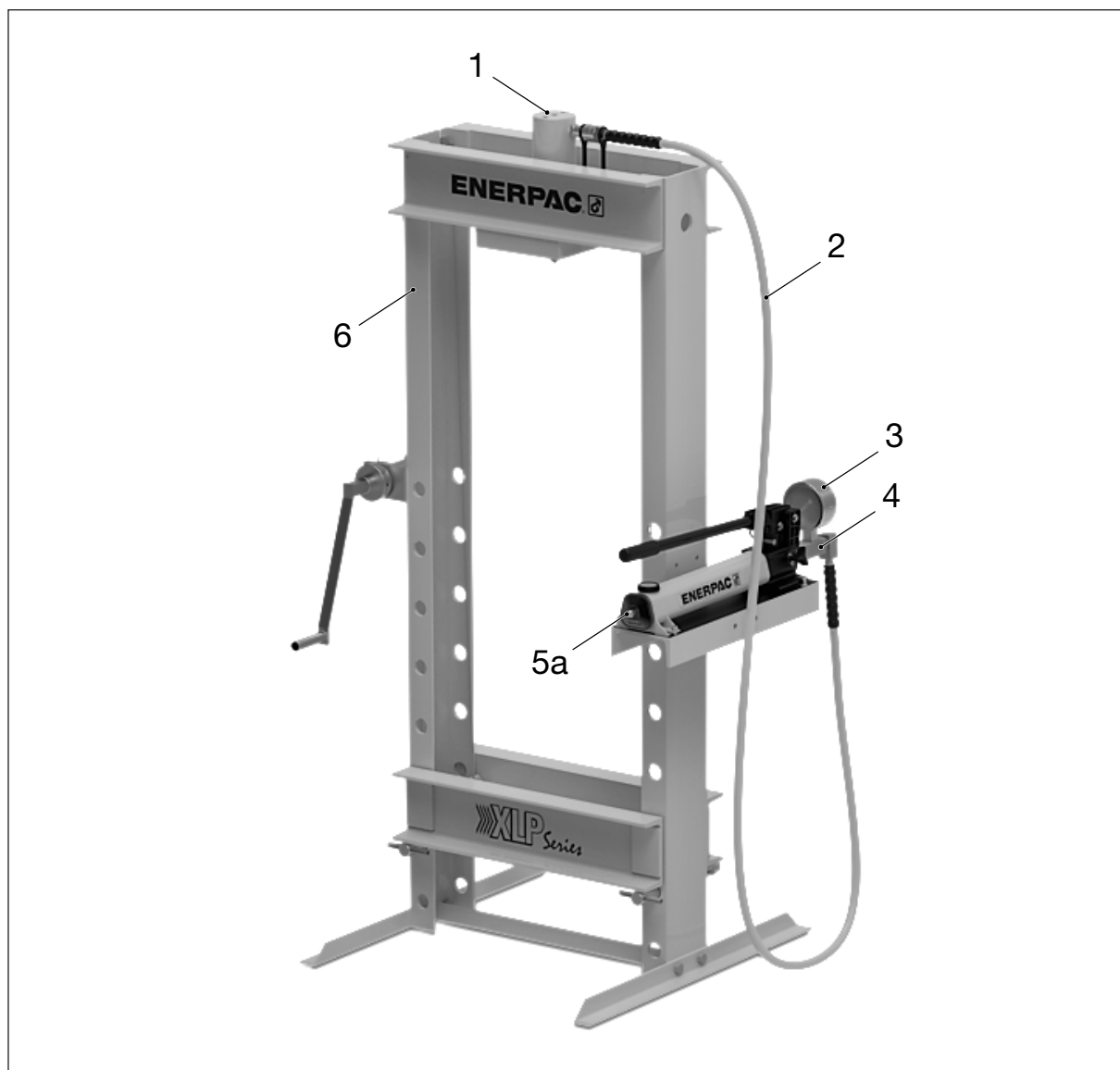


これらのツールは、  
CEおよびUKCAの  
要件に適合しています。

Enerpacは、本製品が適用規格に従ってテストされ、当該規格に準拠していること、およびすべてのEUならびにUKの要件に適合していることを宣言します。

EU宣言書ならびにUK適合自己宣言書のコピーが出荷製品に同梱されています。

### 3. 機能と部品

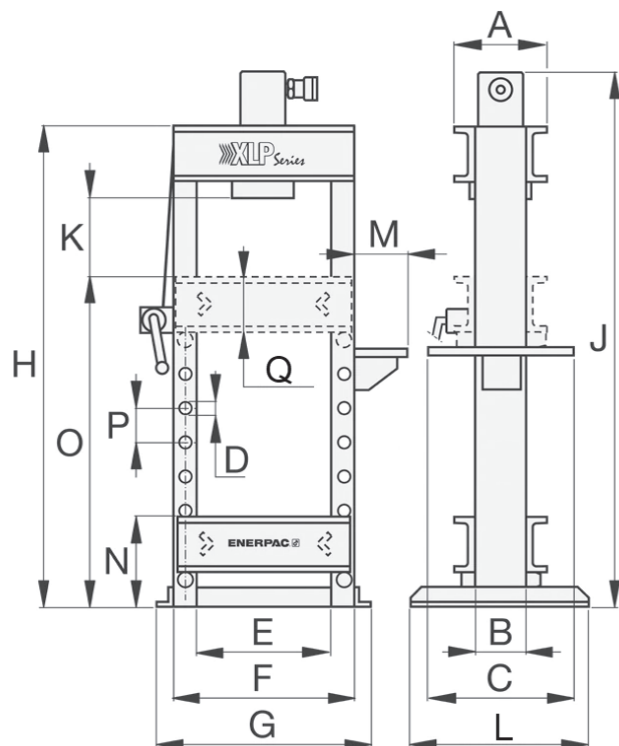


#### 名称:

1. 油圧シリンダー
2. 油圧ホース
3. 高圧ゲージ
4. ゲージアダプター
- 5A. 油圧ポンプ、手動  
(モデルXLP256P392/XLP256P392Uのみ)
- 5B. 油圧ポンプ、エア動作式  
(モデルXLP256XA11G/XLP256XA11GUのみ)
6. フレーム

## 4. 製品データ

### 4.1 寸法



| プレスモデル番号           |   | XLP256P392<br>XLP256P392U | XLP256XA11G<br>XLP256XA11GU |
|--------------------|---|---------------------------|-----------------------------|
| 急速前進 インチ/秒 [mm/秒]  |   | {0.13 [3.4]}**            | 0.39 [10.0]                 |
| プレス作業 インチ/秒 [mm/秒] |   | {0.03 [0.7]}**            | 0.05 [1.3]                  |
| 寸法<br>インチ [mm]     | A | 10.63 [270]               | 10.63 [270]                 |
|                    | B | 5.51 [140]                | 5.51 [140]                  |
|                    | C | 20.08 [510]               | 該当なし                        |
|                    | D | 1.26 [32]                 | 1.26 [32]                   |
|                    | E | 20.08 [510]               | 20.08 [510]                 |
|                    | F | 24.80 [630]               | 24.80 [630]                 |
|                    | G | 27.95 [710]               | 27.95 [710]                 |
|                    | H | 63.78 [1620]              | 63.78 [1620]                |
|                    | J | 67.143 [1705]             | 67.143 [1705]               |
|                    | K | 14.06-47.68 [357-1211]    | 14.06-47.68 [357-1211]      |
|                    | L | 30.31 [770]               | 30.31 [770]                 |
|                    | M | 5.51 [140]                | 該当なし                        |
|                    | N | 8.58 [218]                | 8.58 [218]                  |
|                    | O | 42.20 [1072]              | 42.20 [1072]                |
|                    | P | 4.80 [122]                | 4.80 [122]                  |
|                    | Q | 5.51 [140]                | 5.51 [140]                  |
| 重量<br>lb [kg]      |   | 364 [156]                 | 375 [170]                   |

\*\* {...} = ハンドポンプ1ストロークとごとの前進速度 (インチ [mm])。

### 4.2 仕様

| プレスモデル<br>番号 | プレス能力 |     | 最大<br>デーライト インチ<br>[mm] |                | 電源     |    |                | シリンダー        |                      |           |
|--------------|-------|-----|-------------------------|----------------|--------|----|----------------|--------------|----------------------|-----------|
|              |       |     |                         |                | ポンプタイプ |    | バル<br>ブタイ<br>プ | ポンプモデル<br>番号 | ストロー<br>クインチ<br>[mm] | モデル<br>番号 |
|              | トン    | kN  | 垂直方<br>向                | 水平方向           | 手動     | エア | 手動             |              |                      |           |
| XLP256P392   | 25    | 232 | 47.68<br>[1211]         | 20.08<br>[510] | ●      |    | ●              | P392         | 6.25/158             | RC256     |
| XLP256P392U  | 25    | 232 | 47.68<br>[1211]         | 20.08<br>[510] | ●      |    | ●              | P392         | 6.25/158             | RC256     |
| XLP256XA11G  | 25    | 232 | 47.68<br>[1211]         | 20.08<br>[510] |        | ●  | ●              | XA11G        | 6.25/158             | RC256     |
| XLP256XA11GU | 25    | 232 | 47.68<br>[1211]         | 20.08<br>[510] |        | ●  | ●              | XA11G        | 6.25/158             | RC256     |

# 5. 取り付け

## 5.1 プレスフレームの組み立て

付属のプレス機の脚用の留め具を使用して、プレス機の脚をプレス機に取り付けます。

付属のハードウェアを使用して、ウィンチハンドルをウィンチに取り付けます。

## 5.2 プレスフレームの取り付け

**▲ 警告** プレスをしっかり取り付けます。不安定な場所に配置するとプレスが傾き、重大な人身事故や装置の損傷を引き起こす可能性があります。

プレス機を床やその他の土台に設置する場合は、ドリルやボルトで固定する前に、プレスベッドを一番下の穴まで下げてください。こうすることで、プレスがねじれることなく、ベッドが脚のすべての穴に揃うようになります。

## 5.3 油圧シリンダーの取り付け

**▲ 注意** すべての油圧ホースをチェックし、カプラと継手がしっかり締め付けられており、漏れがないことを確認してください。プレス作業中に損傷しないように、ホースの位置を確認してください。すべての接続部を締めます。ただし、締め付けすぎないようにしてください。

1. ハンドポンプ付きモデル
  - a. ゲージアダプター (GA2) をポンプの出口ポートに接続します。
  - b. ゲージをゲージアダプター (GA2) の1/2インチNPTFポートに取り付けます。
  - c. スイベルカプラ (XSC1) をゲージアダプター (GA2) の3/8インチNPTFポートに取り付けます。
  - d. ホースのねじ溝端をスイベルカプラに接続します。
2. エアポンプ付きモデル
  - a. スイベルカプラをポンプ側面の出口ポートに接続します。
  - b. ホースのねじ溝端をスイベルカプラに接続します。
3. カプラエンド付き油圧ホースをシリンダーに接続します。

### メモ:

- ねじ溝付きNPT/NPTF接続部: PTFEテープをオスねじ溝に巻き、それぞれの部品を手で締め付けてから1.5~3回転締め付けます (40 ft-lbs [54.2 Nm] 以上)。
- 圧力ゲージおよびアダプター  
必要に応じて、まずこの最小トルク仕様値でトルクを掛けてから、必要な方向になるまでそのまま締め付けて、方向を決めます。
- シリンダーのカプラ部分を手だけで締め付けます。完全に締め付けられたことを確認します (カプラ部分の間にすき間やねじ溝が見えない)。

# 6. 操作

## 6.1 システムのセットアップ

**▲ 警告** すべてのプレスシステムのセットアップとロード固定具が安全に動作することを確認します。

作業片とセットアップのすべての部品を力の掛かる線上の中央に配置します。セットアップにスペーサーを使用する場合は、安定性が得られるよう、1つの固体ピースで構成されたスペーサーまたはタック溶接されたスペーサーを使用してください。

**▲ 警告** プレス作業に先立ち、シリンダーの加圧やプレスロードを行う前に、すべてのベッド支持ピンが完全に挿入された状態であり、ボルスターピンの端に固定リングが取り付けられていることを確認してください。

## 6.2 油圧システムからのエア抜き

**注記** ホースをシリンダーポートに接続する前にエアを抜いておくと、エア抜きが速くなります。

圧力が残らないようにするため、シリンダーの前進と格納を繰り返してください。シリンダーがスムーズに前進および格納されれば、システムからエアが完全に抜けています。

## 6.3 ハンドポンプ

1. リリースバルブを指で締め付けて閉じます。
2. ポンプハンドルを操作し、圧力を上げます。圧力は、リリースバルブが開くまで維持されます。
3. リリースバルブを開いて圧力を解放します。

## 6.4 エア駆動ポンプ

ペダルの圧力側を踏んでスロットルを作動させ、シリンダーを目的のストロークまで前進させます。シリンダーを格納するには、「リリース」を踏みます。

## 6.5 シリンダーの位置変更

(図1を参照)

1. 下側のシリンダー支持ブラケットの下にある蝶ナット(D)を緩めます。ただし、取り外さないでください。
2. シリンダー取り付けブロックアセンブリ(A)をプレスフレーム上の目的の位置までスライドさせます。
3. シリンダーが目的の位置に来たら蝶ナット(D)をしっかり締め付けます。

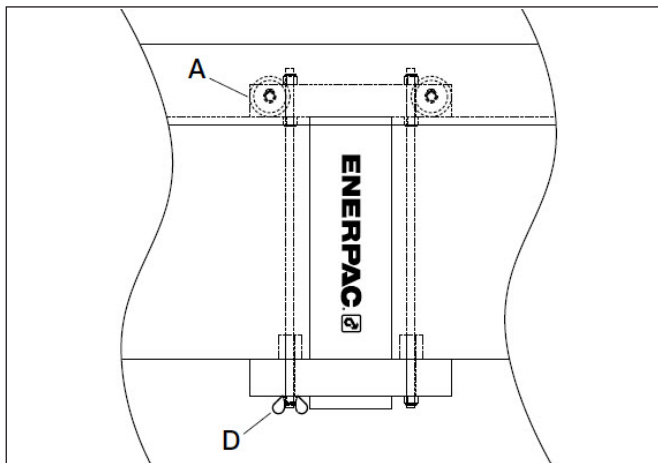


図1: シリンダーの位置変更

## 6.6 ベッドの調整(昇降)

**▲ 警告** ベッド/ボルスターの昇降は、プレスベッド/ボルスターからすべての物品を取り除いてから行ってください。

**▲ 警告** ベッド/ボルスターの昇降時は、プレスベッド/ボルスターおよびフレームに手を近づけないでください。

1. ウィンチにはセルフロック機能があり、どの位置でも止めることができます。
2. 固定ピンをベッド/ボルスターから取り外します。
3. ベッド/ボルスターピンが緩み、プレスから取り外せるようになるまでウィンチを回してベッド/ボルスターを上昇させます。
4. ベッド/ボルスターを目的の高さまで昇降させます。
5. 目的の高さになったら、2本のベッド/ボルスターピンをプレスに戻し、固定ピンを再度取り付けます。
6. ウィンチをゆっくり回してベッド/ボルスターをピンの上に降ろします。

**▲ 警告** プレス作業に先立ち、すべてのベッド/ボルスター支持ピンが完全に挿入された状態であり、ベッド/ボルスターがベッド/ボルスター支持ピンの上にしっかり配置されていることを確認してください。

**▲ 警告** 必ずベッド/ボルスター支持ピンを取り付けてからプレス作業を行ってください。ウィンチケーブルはベッド/ボルスターの昇降のみに使用されるものです。シリンダーの加圧中やプレスのロード中にベッド/ボルスターを支えるようには設計されていません。

# 7. 保管

## 7.1 推奨される保管方法

Enerpacのツールは、涼しく乾燥した場所に保管する必要があります。ツールは、必ず清掃、整備、潤滑してから保管してください。ツールが指定された梱包ケースに保管されていることを確認します。

# 8. 整備

## 8.1 油圧システム

1. すべての油圧構成部品に汚れ、グリス、切粉が付着しないようにしてください。また、不要な機器との接触も避けてください。
2. 油圧システムに、構成部品の損傷、接続部の緩み、漏れが生じていないか定期的に確認してください。損傷または漏れのある構成部品は速やかに交換または修理してください。
3. システム内の油圧オイルは、50時間運転するごとに交換してください。
4. Enerpacの油圧オイル以外は使用しないでください。Enerpacの油圧オイル以外の流体を使用すると、システムが損傷し、Enerpac保証が無効となる恐れがあります。
5. 油圧構成部品の詳細な説明については、お使いのポンプおよびシリンダーに同梱されている取扱説明書を参照してください。

## 8.2 プレスフレーム

1. 作業エリアとプレスベッドに汚れや切粉が付着しないようにしてください。また、不要な工具および固定具も近づけないでください。
2. フレームの部品に損傷がないか定期的に点検してください。損傷のある部品は速やかに交換または修理してください。
3. 塗装がひどくはがれている場合は、錆を防ぎ、フレームの外観をきれいに保つために再塗装を行う必要があります。

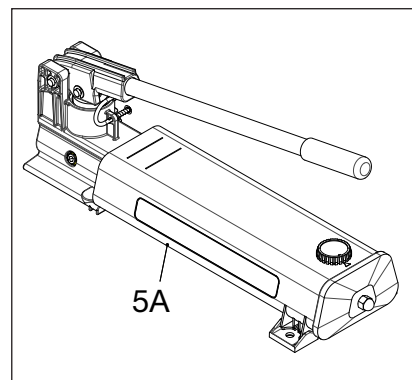
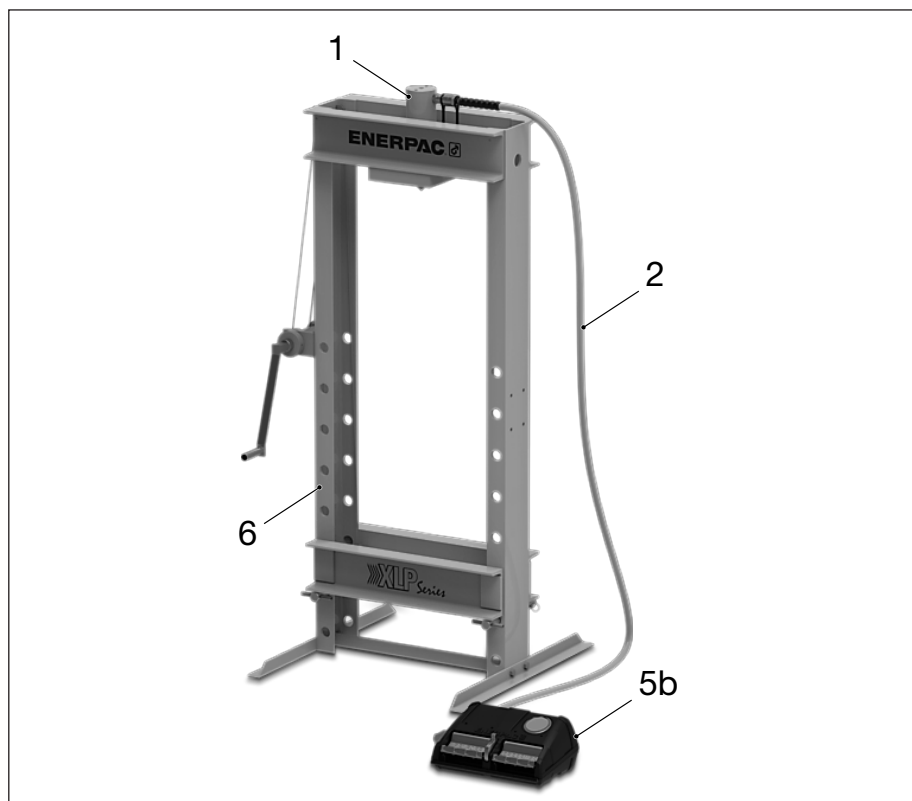
## 9. トラブルシューティング

トラブルシューティングガイドの情報は、起こりうるさまざまな問題の診断や修正を助けるよう提供されています。修理の場合は、最寄りのEnerpac認定サービスセンターにお問い合わせください。

| トラブルシューティングガイド                      |                                       |                                                                    |
|-------------------------------------|---------------------------------------|--------------------------------------------------------------------|
| 問題                                  | 考えられる原因                               | 対策                                                                 |
| シリンダープランジャが前進しない、ゆっくりあるいは急激に前進する。   | 1. ポンプ内のオイル量が少ない                      | 1. ポンプの取扱説明書に従ってオイルを追加します                                          |
|                                     | 2. ポンプのリリースバルブが開いている                  | 2. ポンプのリリースバルブを閉じます                                                |
|                                     | 3. 油圧カブラの緩み                           | 3. すべてのカブラがしっかり締まっていることを確認します                                      |
|                                     | 4. 荷重が重すぎる                            | 4. 定格重量を超えた操作は行わないでください                                            |
|                                     | 5. システム内に空気が入っている                     | 5. セクション6.2の指示に従ってエアを抜きます                                          |
|                                     | 6. シリンダープランジャがバインドしている                | 6. シリンダーに損傷がないか確認します資格のある油圧技術者にシリンダーの修理を依頼してください                   |
| シリンダーは前進するが、圧力が維持されない               | 1. 接続部の漏れ                             | 1. すべての接続部がしっかり締まっており漏れないことを確認します                                  |
|                                     | 2. シリンダーシールの漏れ                        | 2. 漏れの個所を突き止め、資格のある油圧技術者に装置の修理を依頼してください                            |
|                                     | 3. ポンプ内部の漏れ                           | 3. 資格のある油圧技術者にポンプの修理を依頼してください                                      |
| 単動式システム:                            |                                       |                                                                    |
| シリンダーが格納されない、途中で戻る、あるいは格納速度が通常よりも遅い | 1. リリースバルブが閉じている                      | 1. ポンプのリリースバルブを開きます                                                |
|                                     | 2. シリンダーの格納用ばねが破損しているか、他のシリンダーが損傷している | 2. 資格のある油圧技術者にシリンダーの修理を依頼してください                                    |
|                                     | 3. シリンダーアタッチメントが単動式シリンダーには重すぎる        | 3. アタッチメントを取り外して、シリンダーに損傷がないか確認します                                 |
|                                     | 4. カブラの接続が不完全                         | 4. シリンダーのカブラ部分を手だけで締め付けます。完全に締め付けられたことを確認します(カブラ部分の間にすき間やねじ溝が見えない) |

# 10. 部品リスト

## 10.1 展開図、XLPシリーズ25トン



## 10.2 部品表、XLPシリーズ25トン(セクション10.1の図を参照)

| 品目  | 説明                | 数量 | 部品番号       |             |             |              |
|-----|-------------------|----|------------|-------------|-------------|--------------|
|     |                   |    | XLP256P392 | XLP256P392U | XLP256XA11G | XLP256XA11GU |
| 1   | シリンダー             | 1  | RC256      | RC256       | RC256       | RC256        |
| 2   | ホース、油圧            | 1  | HC7210     | HC7210      | HC7210      | HC7210       |
| 3   | ゲージ、圧力*           | 1  | GF20B      | GF20P       | ---         | ---          |
| 4   | アダプター、ゲージ*        | 1  | GA2、XSC1   | GA2、XSC1    | ---         | ---          |
| 5A  | 油圧ポンプ、手動          | 1  | P392       | P392        | ---         | ---          |
| 5B  | 油圧ポンプ、エア動作式       | 1  | ---        | ---         | XA11G       | XA11G        |
| 6   | フレーム              | 1  | SPR54015S  | SPR54015S   | SPR54015S   | SPR54015S    |
| 7   | シール、製品タイプ*        | 2  | ▲          | ▲           | ▲           | ▲            |
| 8   | シール、注意警告*         | 2  | ▲          | ▲           | ▲           | ▲            |
| 9   | シール、能力*           | 2  | ▲          | ▲           | ▲           | ▲            |
| 10  | シール、Enerpac*      | 2  | ▲          | ▲           | ▲           | ▲            |
| 11  | シール、注意*           | 2  | ▲          | ▲           | ▲           | ▲            |
| --- | Enerpac Vブロックキット* | -  | VB25 ■     | VB25 ■      | VB25 ■      | VB25 ■       |

▲ ラベルキットXLP25LKに含まれ、キットの一部としてのみ入手可能な品目

\* 図になし

■ オプションの付属部品。各キットには2個のVブロックを同梱。必要に応じて発注してください。

[illegible]

メモ

[illegible]

